

第 38 回学術講演会学会発表奨励賞選考結果

日本コミュニケーション障害学会では、学術講演会で発表された演題の中から今後の発展性が期待できる優れた演題を選考し、学会発表奨励賞を授与しております。2012 年度、第 38 回学術講演会学会発表奨励賞の選考結果につきましては以下の 2 件に決まりました(敬称略, 所属は発表時のもの)。受賞者には、来年の第 39 回学術講演会において学会より 5 万円が贈呈されます。

加藤 浩平 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)、ほか

「テーブルトーク・ロールプレイングゲーム活動における高機能自閉症スペクトラム児の「合意形成」の促進」

竹中 啓介 (我孫子市障害者福祉センター)、ほか

「重度の失語がある人とのコミュニケーションにおける対話者トレーニングの効果」